

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	文化財課担当課長 吉田 宗一
文財－04 文化財調査・整備事業		■ 自治事務	主管課 文化財課
		□ 法定受託事務	関連課 鎌倉国宝館、歴史まちづくり推進担当
総合計画上の位置付け	分野	歴史環境	施策の方針 文化財の保存、調査・研究、情報の充実

1 事業の目的

対象	市民等
意図	有形・無形文化財、民俗文化財、記念物等の保護及び保存と埋蔵文化財を記録保存し、その活用を図るため
効果	文化財を後世に伝えるため保護及び保存し、その活用を図る

2 平成26年度に実施した事業の概要

文化財の指定、指定文化財所有者への適正な管理に対する奨励金の交付、発掘調査による埋蔵文化財の記録保存を行った。
発掘調査に伴い出土した遺物の整理を行い、適正かつ効率的な管理・保管を行った。

3 事業費等基礎データ

人口等のデータ	データ区分	27年度当初予算	データ区分	26年度決算	備考
	人 口	177,243人	人 口	177,464人	
	世 帯 数	80,676世帯	世 帯 数	80,368世帯	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	事業の対象者数		事業の対象者数		
運営資源状況	当初予算(千円)	107,807	決算値(千円)	78,467	
	国県支出金	53,405	国県支出金	31,616	
	地方債		地方債		
	その他	1,090	その他	50	
	一般財源	53,312	一般財源	46,801	
	人員配置数	3.5	人員配置数	3.5	
事業経費運営	人件費(千円)	27,341	人件費(千円)	26,790	
	総事業費(千円)	135,148	総事業費(千円)	105,257	
	市民1人当りの経費(円)	763	市民1人当りの経費(円)	593	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	発掘調査実施の待機期間及び、調査終了から報告書刊行までの期間の長期化、埋蔵文化財出土資料の増加による保管場所の確保と出土資料の整理
課題解決のために行った平成26年度の取組	調査・研究体制強化について検討
未解決の課題 新たな課題	発掘調査実施の待機期間及び、調査終了から報告書刊行までの期間の長期化、埋蔵文化財出土資料の増加による保管場所の確保と出土資料の整理

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	2. 増大している
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいのか	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいのか	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	○. 負担導入済 ○-1. 既に受益者負担を求めているが、今後、その額や対象等を再検討する必要がある
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△. 協働未実施 △-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
		協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	☒ a: 事業内容を見直す ☐ b: 事業内容は現状通りとする ☐ c: 事業を休止又は廃止する ☐ d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	☒ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他	見直しの内容 調査・研究体制強化について更なる検討を行う。
			事業へ統合
予算規模の方向性	☒ A: 予算規模を拡大する ☐ B: 予算規模は現状維持とする ☐ C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	発掘調査待機期間短縮及び、出土資料の早急な整理のため、さらなる調査・研究体制強化を進め、将来的な埋蔵文化財センターの開設を目指す。
総評	課題解決に向けて調査・研究体制強化について検討してきたが、十分な強化には至っていない。市民生活への影響を減らすためにも、引き続き検討を進める必要がある。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項	包蔵地数(※25年度実績で比較)								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	466	365	216	299	279	478	43	143	221
比較事項	土木工事届出・通知数(※25年度実績で比較)								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	764	420	393	138	167	49	4	40	38
比較事項	発掘調査届・通知数(※25年度実績で比較)								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	29	12	16	19	23	3	0	3	0
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	鎌倉市は、他市よりも包蔵地数及び、土木工事の届出件数が多く、発掘調査を要する案件が多くなる原因となっている。包蔵地数、届出件数が減少しない中では、やはり市の発掘調査体制強化が必須である。								

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容		発掘調査待ち時間					単位	月	指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由		年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
発掘調査までの待ち時間の減少が、課題であるため。		目標値	-	6.0	6.0	6.0	6.0		0.0		
		実績値	5.0								
		達成率									
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由		年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
		目標値									
		実績値									
		達成率									
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由		年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
		目標値									
		実績値									
		達成率									
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由		年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
		目標値									
		実績値									
		達成率									
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由		年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
		目標値									
		実績値									
		達成率									
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由		年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
		目標値									
		実績値									
		達成率									
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由		年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
		目標値									
		実績値									
		達成率									
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方											

● 事業に関する特記事項

☐ 第3期基本計画前期実施計画重点事業	☒ 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	--